



17th NIPPON SCOUT JAMBOREE

第17回日本スカウトジャンボリーに「鍼灸ブース」の出展が決まる

●目的・趣旨

4年に一度行われるボーイスカウト(以下:BS)の第17回日本スカウトジャンボリー(以下:17NSJ)が石川県の珠洲市にて開催される。

全国から約 13,000 人(指導者含む)の12歳~17歳までの子供たちが、さまざまな活動の中で体験学習を行い、その中で行われる17NSJプログラム方針に「体験を通して将来のキャリア形成につなげることができるプログラム」があり、それは団体や企業が提供するプログラムで、その説明に「ジャンボリーでの体験を通して、夢を持ち、将来の進路目標、職業観、生活観をもてるようにする」というものです。また、「より実践的な活動を体験することで、より具体的な目標をもてるようにする」とあります。

鍼灸という、日本の伝統医療を実際に目にし、未来のある子供たちに体験をしてもらい、どんな所でもすぐに実践できる医療であることを知ってもらうことを目的とします。

●提案内容

- ・中・高校生年代に対して、今後の進路や職業選択にもつながり、(公社)東洋療法学校協会が2015年の世界スカウトジャンボリー同様に協力していただけることになった。
- ・全国の幅広い年齢層の青少年に鍼灸を普及できる絶好の機会と思われる。
- ・(公社)石川県鍼灸師会も公益事業として常時2名の派遣の協力体制を整えた。
- ・セイリン株式会社・株式会社山正等の企業も協力していただけることとなった。
- ・展示方法や企業協力の実施方法は、2年前に山口県で行われた世界スカウトジャンボリーに準ずる。

●大会開催概要

大会テーマ:「冒険 ~ 能登のチカラ未来へ~」

会 期:2018年8月4日(土)~10日(金)

出展期間:5日(日)~9日(木)

会 場:石川県珠洲市蛸島町「りふれっしゅ村鉢ヶ崎」

参加予定国・地域:日本の各都道府県・オーストラリア・香港・インド・マカオ・マレーシア・ネパール・パキスタン・アメリカなど

プログラム概要:午前・午後に8コマの講演を行い、延べ約1,500名に鍼灸講話を行う

●ボランティアスタッフについてご協力をお願い

自己完結による現地でのボランティアスタッフの鍼灸師を募集しております。

出展日は8月6日(月)、8日(水)が1日、9日(木)が午前中のみです。ご希望の方は(公社)日本鍼灸師会 info@harikyu.or.jp までメールで、「17NSJのボランティア希望」とご記入いただき、所属師会名、氏名、連絡先、メールアドレス、希望日を記入してお申込みください。

以上、よろしくお願いいたします。

[※ロゴマークは主催者の許可を得て使用しています]

(担当:副会長 大口俊徳)